

新型ウィルス ペットたちの まわりの影響...



人と動物の幸せを繋ぐ
東海動物愛護推進員の
夢のプロジェクト



今、ペットたちが疲れています...。というのも、普段は朝から夕方まで仕事で居ない、飼い主さんや、保育園や学校に行っている小さい子供たちが、一緒にずっと居ることの影響といえます。ペットたちにとっては「新型コロナウイルスに感染する」ということは到底理解できず、留守番の時間にたっぷり眠って休息していた時間が、ある日からいきなりTVの音や、いつも以上に小さな子に遊ばせられる...。さらには、飼い主さんの1人1人が、体のペットたちは、飼い主さんの「先の見えない不安」と一体となり、「下痢やおう吐などのストレスサインを出している」という話を周囲で大変多く耳にし、相談をうけるようになりました。今までの生活と一変した私たちの「人」もその変化にストレスを感じていることと同じく、ペットも戸惑っている、ストレスを抱えていることに気づいてあげることが、今大切なことです。1日の内にペットが静かに休める時間と空間を家族で協力して提供していく...大切なペットに元気で長生きしてもらう秘訣です。

megu

2020.4月号 vol.143

命が旬!!

冷蔵庫に必ずといておける「卵」。あちにもいつもあるから「旬」といわれなくても、ピンとこない方も多いかもしれません。卵の産みの親、ニワトリの生態を元にひと解きしてみます...。現在のニワトリは冷暖房完備で飼育される前のニワトリの本能として、冬の間はエサになる野草も少なく栄養がつかないため、卵を産むエネルギーを温存。そのため産卵数は少ない上に、栄養不足の卵が産まれます。春になり、エサになる野草も栄養たっぷりで、冬の間に蓄えていたエネルギーを一気に産卵へとかけこく...。卵の黄味にそのエネルギーと栄養とが凝縮され、濃厚な旨味となるわけが。というわけで、今!おに4月が旨味の強い卵の旬です!!



ちなみに、夏場の卵は「水っぽく味が薄い」といわれ...。なぜなら、ニワトリが暑さをためて水を大量に飲むから。「人も食べ物で体はつくられる」と同じ、卵の質もニワトリが食べ物でつくられるからです。今が旬! 本当に美味しい卵の旬を感じてください!!。と思われながら、実は「平飼い」「放し飼い」と明記された卵です。冷暖房完備の養鶏場で採れた卵は、いつでも買求められますから、今この二の時期だけは平飼いの卵にしよ、という。ちよとせよ、卵かけご飯に(まっり)!!。外出自粛の中、やはり楽しみは「食べること」。「いつもの卵」をちよと変えてみるだけで、いも身体も元気になるかもしれません。皆様へ健康を祈り、命の恵みに感謝に(まっり)!!

「今だからこそ」見えること

今は見えない悪によって、制約だらけで苦しいですね。普段の何気ない生活が、どれだけ有難いことが身に沁みます。逆に普段は気付かず「今だからこそ」見えることもあります。最近では、下記のような事例があります。

■そうだ! 梅雨の前に「屋上排水口の泥掃除」



- そのほかにも...
- つい忙しくて放置していた! 「片付けや不要物の処分」
 - テナントさんが休んでいる! と「共用階段の塗装」
 - いまなら業者も手空き! と「エアコンの取替え」
 - 今後のためにも! と、玄関ホールに「消毒液の設置」
 - 三密回避のために! と、空気の入替え「換気扇の清掃」
- などなど、それぞれの「今だからこそ」でした。

この状況が終息せずとも、梅雨も暑い夏も訪れます。何か「今だからこそ」と思いついた時、お手伝いが必要であればお申し付けください。

さて、私はというと...。パソコンデータ整理、机の回り整理、道具の整理...って、日々どれだけだらしく過ごしていることか! (笑)

発行元 megu 編集部
新設部(株)
〒460-0001 名古屋市中区
Tel. 03-3350-6609
Fax. 03-3350-8196